

## 新教育長就任のご挨拶

問合せ／教育総務課 内線3115



### 【任期】

平成30年4月1日から  
平成31年6月30日まで

このたび、4月1日付けで教育長に就任しました<sup>ゆきひろし</sup>柚木博です。  
これまでの、教育をはじめさまざまな行政分野の経験を生かし、家庭や市民の皆さまと協力しながら、志木市の教育振興のため尽力してまいります。  
教育委員会の大きな役割は、子どもたちが社会に出てからも、生涯を通じて学び続け、自己実現を図っていくことを支援することであると考えております。そのため、子どもたち一人ひとりの学びの「深度」を大切にされた教育環境の充実に努めていきたいと思っております。  
また、市民の皆さまが豊かな生活を過ごせるよう、生涯学習の充実、地域文化やスポーツの振興について、積極的に取り組んでまいります。

### 【主な経歴】

県総合調整幹付副総合調整幹、志木市教育委員会教育長、県教育局県立学校部高校改革推進課長、県教育局教育総務部長

## 6月は環境月間です ごみの減量、分別にご協力ください

問合せ／環境推進課 内線2317

志木市のごみの処理経費は、年間で約6億2千万円（平成28年度）、家庭から出るもえるごみの量は約1万2千トンとなっており、二人家庭で試算すると、年間1万7千円の負担となります。また、ごみが増えると、ごみの焼却に伴う二酸化炭素の発生（地球温暖化の一因）や高額な処理費用の増加など、さまざまな問題が起こります。地球環境を守り、限りある資源を次世代に残していくことは、私たちの責務です。一人ひとりがごみを分別するとともに、ごみを減らす意識を持つことが大切です。

### ごみを減らす意識

- 買い物のときは、マイバッグを持参しましょう。
- 食べきれない量、必要以上のものを買わないようにしましょう。
- 過剰な包装や不要な包装は断りましょう。
- 詰め替え商品やリサイクルしやすい商品を選びましょう。

### 注射器、注射針類をごみや資源に出さないで！

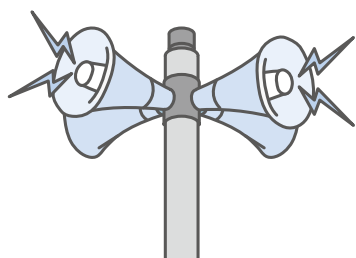
在宅医療で使用した注射針や点滴用針などをごみや資源収集に出すと、集積場所を管理する地域の人や収集作業員などがケガをして大変危険です。使用後の注射針や点滴用針などは、かかりつけの医療機関に返却してください。

### 資源ごみの出し方について

- ペットボトルは、フタとラベルを分別し、つぶして出してください。
- スプレー缶は、必ずガス抜きをして、ビンといっしょに市指定の黄色のカゴに入れてください。
- 油の缶は、中身を使い切ったうえで、洗わず、周りの油分をふき取って出してください。
- 紙パック（牛乳パックなど）は束ねて、紙類の日に出してください。
- 布類のごみは、透明または半透明のビニール袋に入れて出してください（雨で濡れたものは、収集できません）。カーテン、タオルケットは布類の日に出すことができます。

## 防災行政無線を使った 緊急地震速報訓練を実施します

問合せ／防災危機管理課 内線2321



全国瞬時警報システム（<sup>ジェイ・アラート</sup>J-ALERT）による緊急地震速報訓練が実施されます。それに伴い、市内各所に設置してある防災行政無線から訓練放送が流れます。お間違えのないようご注意ください。

緊急地震速報訓練  
7月5日(木) 10時頃